

# 第1章 労働力需給

## 1 雇用情勢の概況

平成28年4月の雇用失業情勢をみると、全国の完全失業率（季節調整値）は3.2%で、前年同月比0.1ポイント低下した。また、有効求人倍率は1.34倍となり、前年同月比0.17ポイント上昇した。

本県の状況については、平成28年4月の新規求人数は7,874人で、前年同月比4.7%増加した。

新規求職者数は5,969人で、前年同月比10.7%の減少となった。

有効求人倍率（季節調整値）は1.13倍で、前年同月比0.2ポイント上昇した。

平成27年度の有効求人倍率の推移をみると本県が1.04倍（前年比0.15ポイント増）で全国の1.23倍（前年比0.12ポイント増）より増加しており、雇用情勢は若干改善した。

<参考>

	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
完全失業者数（全国）	万人	283(※)	280	256	233	218
完全失業率（全国）	%	4.5(※)	4.3	3.9	3.5	3.3
新規求職者数（奈良）	人	71,510	66,358	62,400	60,541	58,675
新規求人数（奈良）	人	73,830	79,392	83,829	82,362	92,815
新規求人倍率（奈良）	倍	1.03	1.20	1.34	1.36	1.58
有効求職者数（奈良）	人	310,712	292,562	270,251	253,048	24,184
有効求人数（奈良）	人	188,356	210,315	226,474	225,223	253,703
有効求人倍率（全国）	倍	0.68	0.82	0.97	1.11	1.23
有効求人倍率（奈良）	倍	0.61	0.72	0.84	0.89	1.04

(※)東日本大震災の影響により、岩手県、宮城県及び福島県を除く。